



受賞作品 | 英語部門

〈総評〉

本年度の英語部門は159点の応募がありました。英語部門の総数は昨年より少し減少しましたが、全国各地から数多くの優れた作品が集まり、個人での応募作品も充実していました。このように様々な地域の小・中学生がお互いの作品を競うことができ非常に喜ばしく思います。特に今年は、東北地方からレベルの高い作品が多く見受けられました。入賞作品の主な特徴としては、言葉の意味を深く理解した上で登場人物の役柄になりきっていること、場面や状況にあわせて間の取り方を工夫していること、スピードや声量が適切であることなどが挙げられます。スピーチでは相手に伝わる意気揚々とした口調で発声されている点にも好感がもてました。練習にあたってはまず正確な音読から始め、次に聞き手を意識した間の取り方や抑揚、緩急などを意識していくと、より一層完成度が高まるでしょう。今後も各々の力量に応じた題材選びや表現の学習、表現方法の工夫など、楽しみながら練習を重ね、工夫を凝らして表現された作品が聞けることを楽しみにしています。



文部科学大臣賞

Mouse Sumo

東京都 世田谷区立城山小学校 4年
加藤 智明



子どもの文化・教育研究所 理事長賞

The Lion and the Mouse

宮城県 聖ウルスラ学院英智小学校 5年
中村 友馬



一般財団法人語学教育研究所 所長賞

The Little Red Hen

山形県 山形大学附属小学校 1年
鈴木 智瑛



英語授業研究学会 会長賞

"My future dream"

山形県 山形市立第六中学校 1年
福島 美琴



日本児童英語教育学会 会長賞

Maisy Goes on Vacation

兵庫県 小林聖心女子学院小学校 4年
林 里瑳子



中央出版株式会社 社長賞

Dream Big : You Only Live Once

富山県 富山大学教育学部附属中学校 3年
峰 凜々花



優秀賞

Frog and Toad Are Friends The letter

山形県 山形市立南小学校 3年
福島 和奏

Wishtree

愛知県 名古屋市立陽明小学校 6年
酒井 ゆう

文部科学大臣賞

Mouse Sumo

加藤 智明 | 東京都 世田谷区立城山小学校 4年

〈選考理由〉

物語の登場人物になりきり、声色を上手く使い分けた朗読です。智明さんはセリフとナレーションのメリハリをしっかりとつけているため、登場人物の個性が引き立っていました。

特にナレーションの“stronger”や“beat”の部分では、語句の意味に合わせて声の強弱を使い分けられており、より一層物語の世界観に引き込まれました。文と文の間、段落の間においても気が配られた素晴らしい仕上がりです。

今後もさまざまな題材に挑戦し、智明さんの表現力がさらに高まることを楽しみにしています。

子どもの文化・教育研究所 理事長賞

The Lion and the Mouse

中村 友馬 | 宮城県 聖ウルスラ学院英智小学校 5年

〈選考理由〉

言葉の意味を深く理解し、一つひとつの言葉に丁寧に感情を込めている完成度の高い作品でした。文中の「、（コンマ）」の間（ま）にまで気を配れており、ネズミがライオンに恐る恐る話す様子やライオンが少し威張り口調でネズミに話す様子が細かく表現されていました。

また、登場人物同士の会話を実際に近くで聞いているような朗読で、臨場感が溢れていました。これからも自分に合った題材を数多く練習し、更に個性を発揮されることを期待します。

一般財団法人語学教育研究所 所長賞

The Little Red Hen

鈴木 智瑛 | 山形県 山形大学附属小学校 1年

〈選考理由〉

冒頭から明るく元気な声で物語が始まります。同じセリフが頻繁に出てくる物語ですが、丁寧にキャラクターを使い分け、セリフにおいてもためて話す箇所があったりと感情豊かに表現されていることが高評価につながりました。

今後も「もっと聞きたい」と思わせるような感情豊かな表現で、更に活躍の場を広げてくれることを楽しみにしています。

英語授業研究学会 会長賞

“My future dream”

福島 美琴 | 山形県 山形市立第六中学校 1年

〈選考理由〉

「将来の夢」と一見よくあるテーマに思えますが、美琴さんが「先生」を目指すきっかけが具体的に話されており、「自分の意見を伝えるのが怖かった」という内容からは想像がつかないほど、声の明るさと堂々とした話し方が非常に好印象でした。
スピードや抑揚などのメリハリがあるとより魅力的なスピーチとなり、さらに完成度が高まるでしょう。

日本児童英語教育学会 会長賞

Maisy Goes on Vacation

林 里瑛子 | 兵庫県 小林聖心女子学院小学校 4年

〈選考理由〉

物語のナレーション部分と登場人物のセリフをうまく使い分けながら、物語を読み進めています。朗読の間と抑揚や緩急で、物語の世界にぐっと惹きつけられる作品となっており、「次はどんな展開になるのだろう」と思わせる演出でした。
これからも里瑛子さんのもっている表現力を大切にしながら、さらに自己表現の場をつかんでいってください。

中央出版株式会社 社長賞

Dream Big : You Only Live Once

峰 凛々花 | 富山県 富山大学教育学部附属中学校 3年

〈選考理由〉

能登半島地震から「自身の夢や後悔のないように日々をどう過ごすか」を考え、思いを伝えていたスピーチでした。丁寧な発音と適切なスピードで話されているのはもちろんのことながら、構成についても導入、展開、結論が明確に分かれており、全体をまとめよく仕上げています。今後は声の強弱や抑揚を工夫しつつ、さらに磨きをかけていってください。